

今月の題字



熊野第四小学校5年生
山本 のどかさん



熊野第四小学校 2年 東元 裕弥

【評】虫が大好きな子どもたち。画用紙を原野にみたくて、思い切り好きな虫たちと遊ぶ様子が伝わってきます。



熊野第四小学校 4年 赤野 瑞友

【評】筆の入り、止め、はらいに気をつけて、ていねいに作品を仕上げる事ができました。

町の人口と世帯数

平成21年9月30日
(前年同月比較)



熊野の自然 (242)

リンドウ

(リンドウ科)



乾燥し、煎じたり粉末にしたりして服用します。苦味成分ゲンチアニンが舌を刺激することで胃液の分泌が盛んになり、健胃薬として知られています。漢方で、古くから消炎剤として用いられてきました。

清少納言の『枕草子』に「こと花どものみな霜枯れたるに、いとほなやかなる色合ひにてさし出でたる、いとをかし」とある竜胆。リンドウ。味わい深い晩秋の花です。町内では10月中旬～12月初旬に咲きます。長野県、熊本県の県花になっています。花は日光を受けて開き、雨の日や夜は閉じています。この様子は、リンドウ属の多くの種類で見られます。虫が来ない、受粉に効率の悪い時は花を閉じるのです。上を向いて咲く鐘型の花に雨が降り、花が傷むのを防ぐ働きもあるのでしょうか。薬用として、根や根茎を

して用いられてきました。この生薬が、熊の胆よりも苦いとして中国名「竜胆」の名があります。万葉集にはなく、古今集で「りうたむ」、やがて「りんどう」に転訛したとされています。本州、四国、九州に分布し県内に広く生育する多年草で、高さ20～60cm。葉は対生で笹の葉に似ています。蕾や閉じた花は、筆の穂先のような形です。春に咲く小さなフデリンドウもあります。筆の里のリンドウ属、どちらも多くはあります。見守って下さいね。

【写真・文】
緑花文化士 富沢由美子

全国書画展覧会
作品展示

今年で77回を迎える全国書画展覧会は、全国の小中学校、書道塾、海外の日本人学校から、書画作品19万点もの応募がありました。

その中の優秀作品(特別賞、筆都大賞)約900点の表彰を行い、展示します。熊野の子どもたちの書作品は全員展示しています。ぜひご覧ください。

時11月21日(土)～23日(月)
※23日は午後4時まで
所町民会館
▽表彰式

時11月22日(日)午前10時



→ 昨年の展示会の様子

問生涯学習課 ☎820・56
21